



ロシアNIS経済速報

社団法人 ロシアNIS貿易会

2012年（平成24年）3月15日号 No. 1556

目次

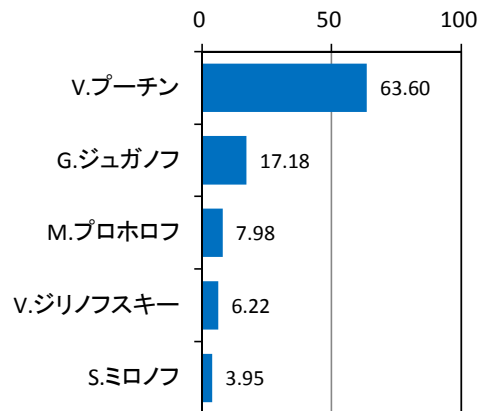
■ プーチンはロシア経済をどこに導くのか —選挙前に発表された経済論文を読む—	1
■ トピックス	13
住宅建材のニチハ、モスクワに事務所／13	
日産、ロシアで新型アルメーラの生産を計画／13	
タダノがロシアでOEM供給へ／13	
ジヤトコ、ロシアのトリヤッチに営業拠点／13	
カザフでコンビニ「ミニストップ」を展開／13	
ウズベキスタン向け円借款契約調印／14	
■ エトセラ	14
ロシア・ウリヤノフスク州投資促進プレゼンテーションのご案内／14	

プーチンはロシア経済をどこに導くのか —選挙前に発表された経済論文を読む—

はじめに

周知のように、ロシアでは3月4日に大統領選挙の投票が実施され、V.プーチン現首相が63.60%を得票、第1回投票で当選を決めた。投票率は65.34%だった。各候補の得票率は、右の図を参照していただきたい。大統領に返り咲くことになったプーチン氏は、5月7日に就任式を挙行し、6年の任期をスタートさせることになっている。

おそらく、読者の皆様のご関心はすでに、新版プーチン政権の下で、どのような政治・経済体制が構築され、ロシアが、とりわけその経済がどのような方向に進んでいくのかという点に移っているのではないかと推察される。それを占う重要な材料として、今回の速報では、プ



* 投票率は65.34%。